



EIDAI

第80期

年次報告書

平成25年4月1日から
平成26年3月31日まで

木を活かし
よりよい暮らしを

永大産業株式会社



木を活かし、よりよい暮らしを

人は遙か昔から「木」と暮らしをともにし、自然と調和してきました。

しかし一方で人は物質的な豊かさを求め過ぎるあまり、深刻な環境破壊を引き起こし、その結果、真の豊かさとは何かを見失ってしまいました。

私たちは住まいづくりの中で「木」を活かし、よりよい暮らしを実現することこそ、本当の豊かさであると確信しています。ただしそれは、この地球で「共に生きる」という思想のもと、持続可能な社会が確立して初めて可能になる、と考えています。

永大産業はそのような社会を構築するため、地球、社会、人との共生を通じて環境保全に取り組み、なお一層、社会に貢献する企業であり続けることを目指しています。

「地球との共生」

永大産業は、持続可能な木材資源の利用を推進するかたわら、役目を終えた木製品や木質廃材が再び社会で利用されるよう、独自のリサイクルシステムで地球環境の保全に努めてまいりました。当社は環境との調和を重んじ、地球との共生を継続していききたいと考えています。



「社会との共生」

永大産業は、社会の公器としての立場を認識し、広く情報公開を行い、透明性の高い経営に努めます。当社は法令を遵守し、社会的利益の還元を積極的に行うことで、これからも社会との共生を尊重していきたいと考えています。

「人との共生」

永大産業は、誰にとっても健康的であり、なおかつ安全、安心に使えるモノづくりを目指しています。当社はそれら製品の使い易さ、快適さをさらに追求することで、人との共生をかたちにしたいと考えています。

市場ニーズに合致した 新製品の開発と サービスの充実に 取り組みます。

株主の皆様におかれましては、平素からご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は昭和21年の創業以来、一貫して「木」にこだわった製品をお届けしてまいりました。現在ではフローリングや室内ドアなどの木質建材をはじめ、システムキッチンなどの住宅設備のほか、木質ボードの生産も手がける総合住宅資材メーカーとして、快適な住まいづくりの一翼を担う事業活動を展開しております。

当社グループでは経営の基本理念に『木を活かし、よりよい暮らしを』を掲げ、持続可能な社会の確立を目指し、地球、社会、人との共生を通じて、なお一層、社会に貢献する企業であり続けることを目指しております。

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府による経済政策などを背景に株価の上昇や円高の是正が進み、企業収益の改善や個人消費の持ち直しが見られるなど緩やかな回復基調となりました。

住宅業界におきましては、低金利が続く中で、住宅ローン減税等の住宅取得支援策が実施されたことに加え、消費増税前の駆け込み需要が顕在化したことで、新設住宅着工戸数は987千戸（前年度比10.6%増）となりました。

このような状況下、当社グループでは、地球環境に配慮しながら、独自の製造技術を活かした新製品を開発して他社との差別化を図り、また短納期対応の製品を拡充するなど、顧客ニーズにあった製品の品揃えとサービスの一層の向上に努めました。超高齢社会が進行する中、シニアマーケット向けに開発した「セーフケアプラス」製品群の拡充を最重点課題として取り組み、これまでの一般住宅向け製品に加え、サービス付き高齢者向け住宅やシニア施設向けの製品を新たに発売しました。これらの製品は、当社大阪事業所内に開設した体感型ショールーム「大阪ファクトリーギャラリー」でルーム展示しており、生産工場の見学と合わせて提案し、「セーフケアプラス」製品群の浸透に努めております。

また、環境改善に貢献する新たな取組として、アスベストの



処理薬剤を独自に開発し、環境測定から処理工事まで、安全に一貫して対応できる体制を整備しました。

一方、連結子会社の状況としまして、Eidai Vietnam Co.,Ltd.（ベトナム国ハナム省）では、ムクフローリング、シートフローリングに続き、挽き板フローリングの生産に向けた準備を進めるなど、生産品目の拡大に取り組みました。永大小名浜株式会社（福島県いわき市）では、内装システム製品の生産能力を強化し、東日本の生産拠点としての機能を強化しました。

今後の景気見通しにつきましては、消費増税による個人消費の落ち込みが国内景気へ与える影響など懸念材料は残りますが、政府の成長戦略に基づく経済政策により引き続き回復基調で推移すると考えております。住宅業界におきましては、各種住宅取得支援策に下支えされ、今年度は堅調な推移を見込んでおりますが、平成27年10月に予定されている消費税率引き上げの影響や少子高齢化の更なる進行を考慮すると、新設住宅着工戸数が大きく回復することは難しいと考えております。

このような環境下、当社グループでは、今後の成長市場であるシニアマーケットの需要を取り込むために、サービス付き高齢者向け住宅やシニア施設向け製品の充実に図り、拡販に繋げてまいります。さらに、政策支援により市場拡大が見込まれているリフォーム市場や中古住宅流通市場といった住宅ストック需要に対応するため、製品やサービスの充実、販売体制の構築に注力してまいります。一方、海外事業では、Eidai Vietnam Co.,Ltd.において、コスト面の強みを活かしつつ、多様な国内ニーズに対応するため、生産品目の拡大を図ります。また、今後の成長が期待されるASEAN諸国への販売に向けて、海外販売体制の構築を推進してまいります。

今後とも一層の生産コストの低減と販促促進によって収益を伸ばし、株主の皆様のご期待に沿えるよう努力してまいります。

平成26年6月 代表取締役社長 大道 正人

サービス付き高齢者住宅・シニア施設向け

SAFECARE+

セーフケアプラス

これからの住まいを「より豊かで快適に暮らせる場」へ

豊富なデザイン、カラー、機能、性能が備わったアイテムをラインナップしたセーフケアプラスが、施設特有の無機質な空間ではなく、高級なホテルやマンションのように上質なコーディネートを目指すニーズにお応えします。

室内ドア



豊富なデザイン・カラーバリエーション
 ドアデザイン:25デザイン/カラーバリエーション:9柄/
 開口バリエーション:7タイプ/壁厚対応:11タイプ/握りバー:8種類

室内ドアは従来品の倍以上の耐久性!!
 その他、マスターキー加工や不燃対応製品など、様々なオプションに対応いたします。

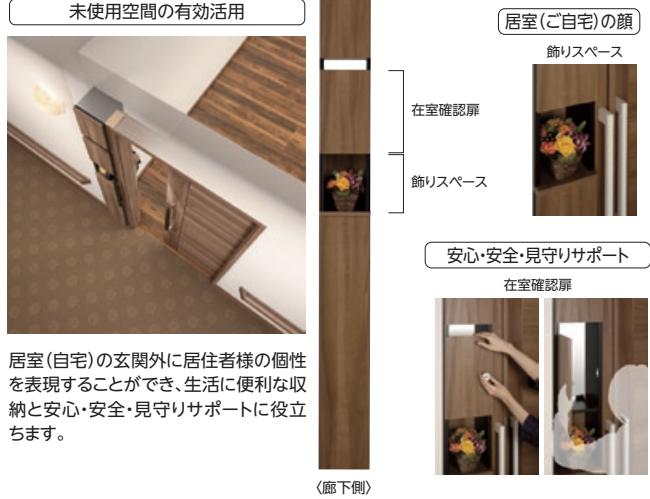
コンシェルジュカウンターユニット



受付カウンターとして台帳や呼び鈴を置くことができます。

リビングステージ スリムインタイプ ルームフロントプラン

居室(自宅)と共同廊下の壁内の未使用空間を有効活用したルームフロントプラン。



シューズボックス キャビネット ロッカープラン



衝撃吸収フローリング セーフケアダイレクト



想像以上に多い室内での転倒事故。ささいな事故が重大なケガにつながる恐れがあります。転倒時の安全性に配慮したフローリングがおすすめです。

転倒しても衝撃をやわらげる「フローリング」



セーフケアプラスキッチン



立って作業する時間が長く、腰に負担がかかりがち。自由な姿勢で使えるキッチンがおすすめです。

座ったまま、自由な姿勢でラクにお料理できる「キッチン」



衝撃緩和手摺



車イスやストレッチャーなどを頻繁に使う場所には、壁を保護する機能と、衝突物への衝撃を緩和する機能を併せ持つ手摺の設置がおすすめです。

衝突時の衝撃を緩和する「手摺」

手摺上面の形状はフラットなので手を滑らせて歩行できます。



アクアージュ洗面 オープンスペースキャビネット

足腰に負担がかかる洗髪やお手入れは、座ったまま使えるプランがおすすめです。



見てさわって体験

体感型ショールーム 「大阪ファクトリーギャラリー」開設!!

「大阪ファクトリーギャラリー」ではサービス付き高齢者住宅・シニア施設向け「セーフケアプラス」製品群を施設と同じ18㎡・25㎡のリアルサイズでルーム展示しております。見て、触れて、雰囲気や使い勝手をお確かめください。



■ 住宅資材事業 事業の紹介

建材分野

国産材や森林認証材などの森林資源を活用し、フローリング、室内階段セットなどの製品を開発・生産しています。独自の高い技術力を活かした床暖房フローリングや直貼り遮音フローリング、さらには高齢者向けの衝撃吸収フローリングなどを品揃えています。

内装システム分野

最先端のデザインを製品に反映させるとともに、短納期を実現しています。常に次のトレンドを意識し、最新のデザインを室内ドアやクロゼット、シューズボックスなどの製品に取り入れています。また、見積もりから納品まで一貫したシステムを構築することで、短納期を実現しています。

住設分野

ステンレス加工技術を活かした、使いやすい水まわり製品を提案します。水まわりに最適なステンレスを採用し、独自の加工技術を駆使した、いつまでも美しく水じまいなどの機能に優れたシステムキッチンを中心に製品展開しています。

取扱製品

フローリング、一体型床暖房、床造作材、壁材、エクステリア、室内階段セット、室内階段廻り部材

取扱製品

室内ドア、造作材、カウンター、クロゼット、シューズボックス、システム収納

取扱製品

システムキッチン、洗面台、システムバス

■ 木質ボード事業 事業の紹介

パーティクルボード分野

不用になった木質製品と未利用材を活用し、木材資源の有効利用を推進しています。不用になった木質製品を焼却せず、マテリアルリサイクルを行い、炭素を固定化することで、二酸化炭素の発生を抑制し、環境保全に寄与しています。

取扱製品

パーティクルボード

■ その他事業

不動産有効活用事業

所有不動産を有効的に活用しています。

環境事業

アスベストの処理薬剤の販売をはじめ、環境測定から処理工事までを手掛け環境改善に貢献しています。

太陽光発電事業

山口・平生事業所内に太陽光発電システムを設置し、売電事業を開始しています。

■ 事業別売上高

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

	売上高 (単位：百万円)	構成比 (単位：%)
住宅資材事業	58,145	88.1
木質ボード事業	7,739	11.7
その他事業	93	0.2
合計	65,977	100.0

事業の概況

住宅資材事業におきましては、「セーフケアプラス」製品群の拡充の一環として、内装システム分野において、サービス付き高齢者向け住宅やシニア施設に対応する室内ドア・収納製品等を発売し、主力シリーズのアーバンモードαと同等の色柄、デザインを揃えることにより、施設特有の無機質な空間ではなく上質なインテリアを実現しました。

一方、他社との差別化による販売シェア拡大への取組として、建材分野では、木材利用ポイント事業の対象製品である「日本の森活性化フローリング 里床(ツキ板)」の拡販に努めました。内装システム分野では、室内ドアやクロゼット等の内装製品の最上級シリーズである「アルティモード」に、鏡面調やうづくり調の新柄を追加し、上質で幅広いインテリアスタイルを提案しました。

さらに、室内ドアとクロゼットにおいては、短納期対応の製品を充実し、顧客ニーズに合致したサービスの提供に取り組みました。住設分野では、空気環境に配慮した基材を使用したシステムキッチン「ラフィーナ エアプラス」の拡販に注力しました。さらに、同キッチンのパーツとして、臭いを吸収し調湿効果がある化粧パ

ネル「エアブリーズ」を発売しました。

また、子会社の永大小名浜株式会社において、室内ドアを中心とする内装システム製品の生産能力を増強し、東日本の生産拠点としての機能を強化しました。一方、Eidai Vietnam Co.,Ltd.では、ムクフローリングに続いてシートフローリングの生産体制が整いました。シートフローリングにおいては国内需要が旺盛であるため、生産シフトを増やして対応しております。さらに、多様な国内ニーズに対応するため、挽き板フローリングの生産準備に着手し、生産品目の拡大を進めております。

木質ボード事業におきましては、空気環境に配慮した超低ホルムアルデヒドパーティクルボード「リラックス」を基材に使用した製品を、主に文教施設や医療施設といった非住宅向けに提案し、販売を促進してまいりました。

その他の事業におきましては、当連結会計年度から、賃貸マンションをはじめとする当社所有不動産の有効活用事業、環境事業の一環として取組を開始したアスベスト処理事業並びに太陽光発電事業を、独立した事業として区分しました。

■ 住宅資材事業



■ 木質ボード事業

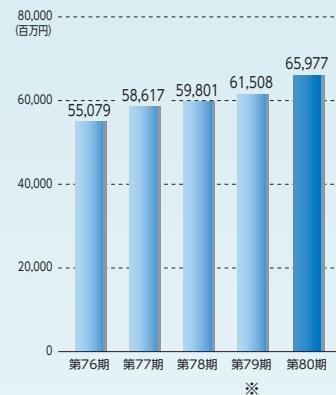


■ その他事業 (アスベスト処理事業)

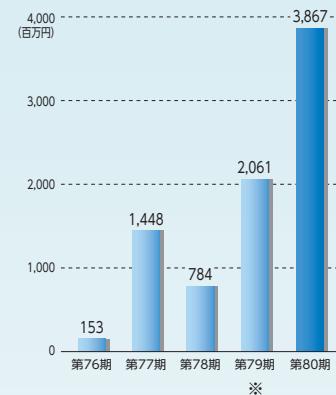




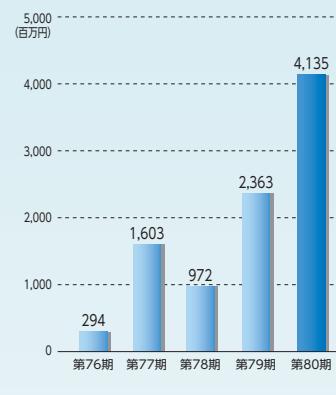
■ 売上高



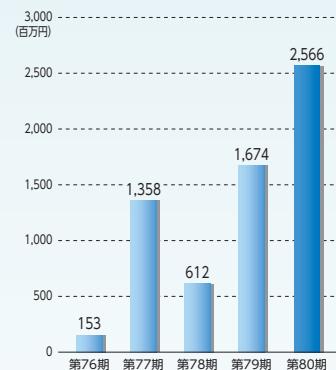
■ 営業利益



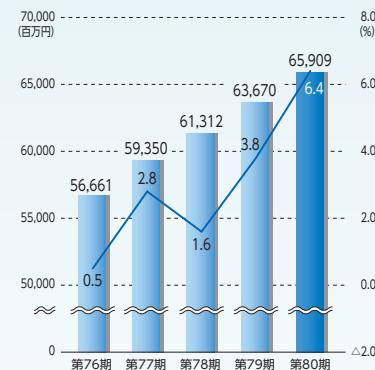
■ 経常利益



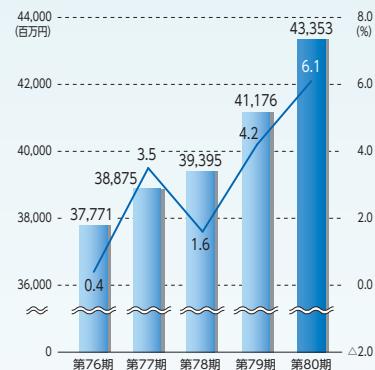
■ 当期純利益



■ 総資産・総資産経常利益率 (ROA)



■ 純資産・自己資本当期純利益率 (ROE)



※前期（第79期）実績の表示変更について
 当期からその他事業を区分したことに伴って、前期実績の一部を当期の区分に則って表示変更しております。
 したがって昨年にお送りしました「第79期年次報告書」とは数値が異なっております。ご了承ください。

百万円未満は切り捨て表示をしています。

■ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期末 (平成26年3月31日現在)	前期末 (平成25年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	49,115	47,711
固定資産	16,793	15,959
有形固定資産	10,460	9,753 ※
無形固定資産	293	246 ※
投資その他の資産	6,038	5,958 ※
資産合計	65,909	63,670

(単位：百万円)

科目	当期末 (平成26年3月31日現在)	前期末 (平成25年3月31日現在)
(負債の部)		
流動負債	19,279	19,251
固定負債	3,276	3,241
負債合計	22,556	22,493
(純資産の部)		
株主資本	42,103	39,997
資本金	3,285	3,285
資本剰余金	1,370	1,370
利益剰余金	37,606	35,499
自己株式	△ 157	△ 157
その他の包括利益累計額	1,249	1,179
純資産合計	43,353	41,176
負債純資産合計	65,909	63,670

■ 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期 (平成26年4月1日から 平成26年3月31日まで)	前期 (平成25年4月1日から 平成25年3月31日まで)
売上高	65,977	61,508 ※
売上原価	48,464	46,551 ※
売上総利益	17,513	14,957 ※
販売費及び一般管理費	13,645	12,895
営業利益	3,867	2,061 ※
営業外収益	474	493 ※
営業外費用	206	191 ※
経常利益	4,135	2,363
特別利益	6	10
特別損失	40	54
税金等調整前当期純利益	4,101	2,319
法人税等	1,535	644
当期純利益	2,566	1,674

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当期 (平成26年4月1日から 平成26年3月31日まで)	前期 (平成25年4月1日から 平成25年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 472	2,491
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 421	△ 1,777
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 497	△ 589
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 27	△ 13
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△ 1,420	110
現金及び現金同等物の期首残高	12,741	12,386
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額	—	244
現金及び現金同等物の期末残高	11,321	12,741



○ 会社概要 (平成26年3月31日現在)

社名 永大産業株式会社 (Eidai Co.,Ltd.)
 設立 昭和21年7月29日
 資本金 3,285百万円
 従業員数 866名
 本社 〒559-8658
 大阪市住之江区平林南二丁目10番60号
 Tel. 06-6684-3000
 ホームページ <http://www.eidai.com>

○ 役員・執行役員 (平成26年6月26日現在)

取締役 相談役	吉川 康 長
代表取締役 執行役員 社長	大道 正 人
取締役 専務執行役員	木村 康 博
取締役 常務執行役員	熊沢 衛 司
取締役 上席執行役員	枝園 統 博
取締役 上席執行役員	植村 正 人
取締役 執行役員	田部 忠 光
取締役 執行役員	石井 直 樹
取締役 (社外)	玉生 靖 人
取締役 (社外)	林 光 行
監査役 (常勤)	三上 恵 司
監査役 (常勤)	土居 幸 男
監査役 (社外)	今村 祐 嗣
監査役 (社外)	櫻田 典 子
執行役員	西村 明
執行役員	小島 孝 弘
執行役員	藤本 八 郎
執行役員	中野 洋 一 郎
執行役員	石橋 秀 行

○ 株式情報 (平成26年3月31日現在)

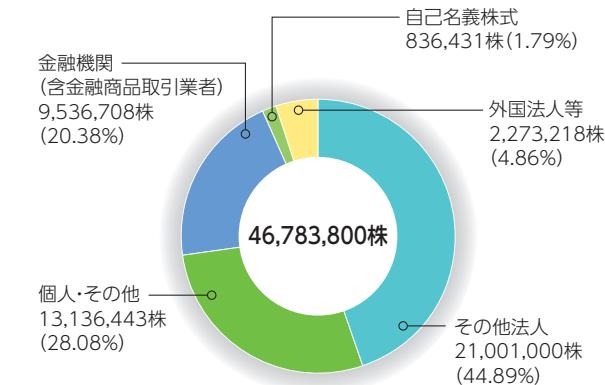
発行可能株式総数 160,000,000株
 発行済株式の総数 46,783,800株
 株主数 2,544名

大株主

株主名	持株数	持株比率
永大産業取引先持株会	3,412千株	7.43%
住友林業株式会社	2,306	5.02
大日本印刷株式会社	2,237	4.87
永大産業従業員持株会	1,781	3.88
株式会社りそな銀行	1,640	3.57
トヨマテリア株式会社	1,550	3.37
すてきなイスグループ株式会社	1,460	3.18
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,397	3.04
双日建材株式会社	1,349	2.94
JKホールディングス株式会社	1,100	2.39

(注) 持株比率は自己株式 (836,431株) を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



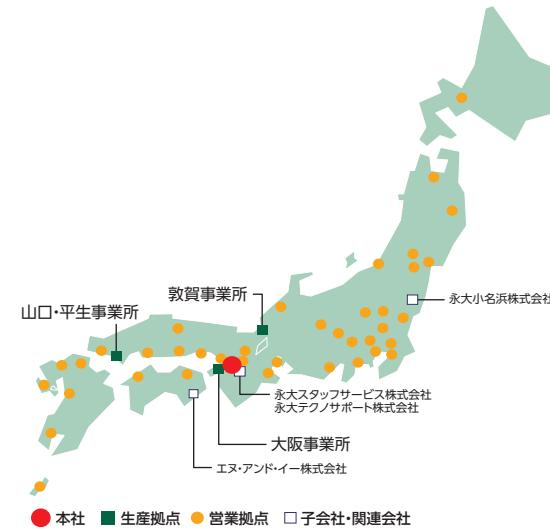
○ ネットワーク

営業拠点

札幌、青森、盛岡、仙台、山形、福島、新潟、宇都宮、茨城、群馬、埼玉、千葉、柏、東京 (新宿、東上野、立川)、相模原、横浜、山梨、長野、金沢、静岡、名古屋、三重、京都、大阪 (梅田、住之江)、神戸、姫路、岡山、広島、米子、山口、高松、松山、北九州、福岡、長崎、熊本、鹿児島、沖縄

ショールーム

札幌、仙台、新宿、立川、新潟、宇都宮、金沢、静岡、名古屋、京都、梅田、岡山、広島、高松、博多、沖縄、大阪事業所



大阪事業所



山口・平生事業所



敦賀事業所



永大小名浜株式会社



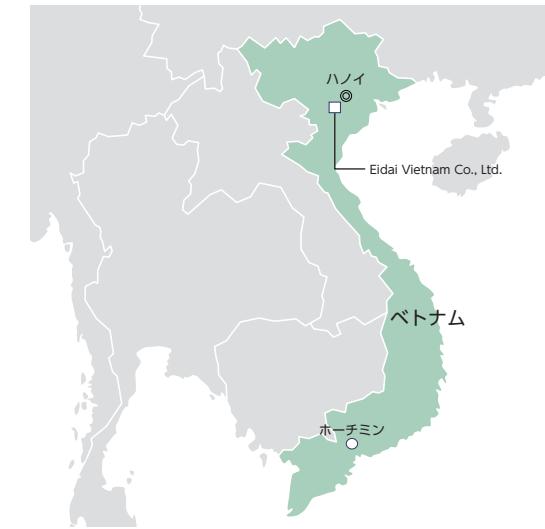
Eidai Vietnam Co., Ltd.

○ 生産拠点

大阪事業所、敦賀事業所、山口・平生事業所

○ 子会社・関連会社

永大小名浜株式会社 (福島県いわき市)
 Eidai Vietnam Co., Ltd. (ベトナム国 ハナム省)
 永大スタッフサービス株式会社 (大阪市住之江区)
 永大テクノサポート株式会社 (大阪市住之江区)
 エヌ・アンド・イー株式会社 (徳島県小松島市)



株主メモ

- 上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部
- 証券コード 7822
- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月に開催
- 剰余金の配当基準日 期末 3月31日
中間 9月30日
- 公告方法 電子公告
当社ホームページアドレス <http://www.eidai.com>
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 フリーダイヤル 0120-094-777

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることになっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

永大産業株式会社

〒559-8658
大阪市住之江区平林南二丁目10番60号
TEL 06-6684-3000



ホームページのご案内

<http://www.eidai.com>

当社のことをよりわかりやすく、より理解していただけるように、ホームページで紹介しています。

トップページでは、シニアマーケット向け「セーフケアプラス」製品群の説明をしています。

会社情報につきましては、「会社案内」「IR情報」「環境について」といったコンテンツに分けることで、株主・投資家の皆様がIR情報へアクセスしていただきやすくするなど、当社の情報を探しやすい、見やすい工夫を凝らしています。また、「IRニュース」、「株価情報」というコンテンツを設け、積極的な情報開示を行っています。



トップページ



IR情報